

# あごら

**MINI** <69号>  
1983年1月10日発行 ¥200 千40

## 今月のなかみ

<編集担当・事務局>

表紙のことば 生命を守ること 齊藤千代	1
優生保護法改「正」をめぐる地方議会の動き	2
新総理に平和政策を要請 婦人の行動を広げる会	3
おめでとう 各拠点・事務局ほか	4
ことしも反戦と差別撤廃を柱に	6
83年第一回運営会議	6
28号「いのちを守る」学習会	6
『あごら』『あごらミニ』のモニター募集	6
お知らせ 女のつどい・女の講座	8

- 何でも言える●何でも書けるミニ雑誌<あごらミニ>
- 小さな<ひろば>=AGORA・<あごら>
- あなたの声を待ってます。みんなでつくる<あごら>

優生保護法改「正」案は自民党内にも医師会を中心とする強い反対が出、国会上程はやや遅れそうだが、地方自治体への攻勢は依然激しく、すでに二県十一市十町一村で採決が强行された。事態は決して樂觀を許さない。「生命の尊重のため」に「経済的理由」を削除するという提案に、そうなればヤミ中絶がふえ生命と生活がおびやかされるという反論がわき起こったことは記憶に新しいが、反対論者の側にも問題の本質に迫るだけの十分な論理が構築されていただろうか。

明治の初めに法律として制定された堕胎罪は「間引き」を黙認する慣習に対して人命尊重の灯を掲げたはずのものであった。それが富国強兵策の支柱に化していったのはなぜだったか。そこからまず洗い直さなければならぬ。欧米のリブが中絶の合法化を勝ちとるためには、根強いカトリシズムとの長く激しいたたかいが必要だった。それは歴史の流れの一つである政教分離の一環としても鋭く提起されたはずである。

彼女たちが壮絶なたたかいを続けている間、日本の解放運動は、堕胎罪という毒を、優生保護法という大毒で制するという安易な解決

## 生命を守ること

斎藤千代

のうえに安住していた。人間を「優性」と「劣性」に分け、「劣性」の生殖腺を除去することをも認めた優生保護法は、差別を法制化した天下の悪法だが、それとたたかいて得なかった非力を恥じる。政「正」の動きは、私たちの怠慢を衝いたものとも言い得よう。

科学の急速な進歩は、人間の生命をどの時点で認め、どの時点で終わりとするか、新たな問題を投げかけている。「生命の尊重」はもはやスローガンや掛け声では決して守り得ない。人間とは何か、生命とは何かという根源的な問題を真摯に問い抜くことなくして、便宜的に改「正」や、その「阻止」が語られてはならぬ。

政教を分離し、中絶を国家の刑罰の対象外とすることは、わが身に重い倫理を課すことでもある。望まない妊娠を回避するための責任を引き受けることでもある。私たちは堕胎罪（他人に堕胎を強要した罪は除く）と優生保護法の廃止を強く要求する一方で、「自立」の意味も改めてかみしめなければならない。83年は選挙の年。私たちの一票が、まさに生命を守る岐路となることを肝に銘じた。

■新刊

編集・発売 BOC



## 『沖縄・その自然』

石島芳郎著

自然の宝庫、沖縄を知ってほしい！  
一木一草への思いあふれる本ができました。沖縄に魅せられた自然科学者の「もうひとつの案内書」です。

カラー写真12点  
写真・図版83点  
B5変形判104頁  
定価1200円  
¥250円

## プレゼントにあごら図書券を！

卒業、就職祝、その他のプレゼントに……。

「あごら図書券」をつくりました。この図書券で、ご希望の号の『あごら』『あごらミニ』を購入できます。「あごら」存続のために、ぜひご利用ください。

1枚500円です。

着々進む地方議会攻勢

森川さんが連絡会事務局を引き受けるほどの張り切りようです。県下の市議会の模様が下記の通り送り送られてきました。「私たちの反対請願が出された議会では、双方取り下げ」になる率が高い」とのこと。各地域での取り組み方の参

「いま戦争を考

連続講座

ここ数年、急速に日本の政治は悪化して来

ちはいったいどこに向かって歩こうとしている

るのか、歩いているのか。立ち止まって視る必要がある。考える必要がある。そういう認

識のもとに、81年10月から1年間、「いま戦

争を考へる」連綿譜図を開いてきましたが、見えてきたもの、もっと深く知らなくてはなら

ないこと、そしてなくてはならないことなどを10月の例会で話し合いました。

12回の講座を通じて見えてきたものは、ま

す日本の歴史とは何なのか 教科書検定”

連のなかで、どのように私たちはとらえてい  
るのか、そしてそれを次の世代にどう伝えて

「いま戦争を考える」

連続講座を終えてへあごら札幌

いるのか、それが問われていたのだと思います。

英仏を中心に世界が動いていた時代（第一

がイデオロギーを軸に、力を得ていく。そし

て日・独・伊にファシズムや軍国主義が台頭  
 日中戦争から日米開戦、敗戦へと続く歴史は

日本がアジア諸国を属国化、植民地化してい

てないと、敗戦、そして戦後が見えてこない

戦後は、1950年の朝鮮戦争、翌年のサ

インフレーションによる日米安保条約

争などを軸に日本の軍備が拡大されます。

考 山口県内各市議会の模様 請願・陳情等 (12月20日調べ)

[illegible]

米ソ対立の中で、核保有国が2国から3国

(米ソ英)、5国(米ソ英中仏)と増加、74年にはインドも保有国に。そして最新兵器の4分の

3は第三世界に輸出されている。広島・長崎の

原爆投下の日か世界の核軍備の暴明けたったのです。抑止力の名のもとに核兵器が蓄積されて

きた大きなムタ、地球を兵器庫にしてどうしようというのでしよう。軍縮に向かわないかぎり

私たちの、そして子どもたちの未来はない……

この講座を通じて、またまた学はなければならぬことがたくさんあることもわかりま

した。武器だけでなく、石油・食料・その他の資源が改治と複雑にかからみあっている。そ

れが産重複合体とか、多国籍企業を産み、そ

こが集中的に富や権力を手に入れしれた。競争を行なっている。私たちにはうかがい知

ることのできない世界なのに、私たちの日常は日々その中にあるのです。2回の講座は一

応終わりましたが、むしろこれからが始まり

です。(加藤てい子)「あ、こら札幌だよ」46号

## 平和へ女の総力結集！

### 新総理に平和政策を要請

#### へ婦人の行動を広げる会へ

昨年、第2回国連特別軍縮総会へ向けて3 000万署名を集めるなど、草の根の反核反戦運動を結集した婦人の行動を広げる会（あ）が、歳末、12月27日、ようやく「総理

### 新総理に平和政策を要請する

私たちは、第2回国連軍縮特別総会にむけて三千万署名運動に結集し、総会終了後も核兵器廃絶と軍縮が達成されるまで平和運動をつづけ、さきの国連軍縮週間には草の根の地域集会を開催しました。

第2回国連軍縮総会で日本政府を代表した鈴木前総理は六月十日の国連演説の中で、平和を国是とした日本国憲法にふれ、軍事大国とならないこと、非核三原則を厳守することを世界に宣言し、軍事、経済、政治の三側面による軍縮の努力こそ恒久平和への道をひらくことを表明しました。しかし、国の政治は、従前の武力均衡策を一步も出さず、日米一体となつての軍拡路線を走っています。

再び私たちは声を大にして申し述べます。世界の平和は、いのちとくらしを守る政策によつてこそ守られるのです。

政府は、平和憲法の理念に立ちかえり、左記の政策実現をされるよう要請します。

#### 記

一、いま、日本列島には横田、厚木、横須賀、佐世保、岩国、沖縄、三沢などの各米軍基地と米兵員四万六千三百人の駐留があり、米国の不沈空母と呼ばれています。とくに、三沢のF16配備問題、沖縄の核貯蔵問題、横須賀への核搭載空母、潜水艦の寄港などは、万一の場合、米軍基地に対する攻撃が行われ、日本が戦争にまきこまれる直接の要因となり、極めて危険です。

政府は、非核三原則を堅持し、すみやかにアメリカの核の傘によらぬ平和維持の政策に転換し、核基地を撤去して下さい。

一、財政緊張が叫ばれる57年度予算の中で、軍事費が異常に突出したことは国民を怒らせて

は会えないが官房副長官なら」との回答があり、作業委員5人が官邸に向いて藤波副長官に別記要請文を提出しました。米軍依存体質、軍事費突出、ますます露骨になる臨戦態勢への女たちの怒りと不安を率直に示した要請文も、カエルの面に何とやらの危惧はありますが、執ように要請を続ける予定です。

何よりの収穫は、こうした活動を通して、主婦連や地婦連から総評や草の根グループにいたる幅広い連帯が、回を重ねることに強固になっていっていることです。「もったまっではいられない」という思いを共通項に、事態の発火点となった80年ケブル選挙を反省、83年選挙には力を結集できそうです。

います。更に昨今、専守防衛から重武装国家へと軍拡の歩みをすすめ、国防会議では昭和58年～62年度防衛整備計画総額16兆円、来年度軍事予算は前年対比<sup>35</sup>7%増（兆七千七百六十億円）を概算要求としています。包括的軍縮の一環としても軍事費増大はもつてのほかであります。軍事費を削り、国内の福祉充実、鈴木演説にあつたように発展途上国の人々に対する福祉への経済援助などを率先して実行して下さい。

一、国家補償にもつてく被爆者援護法をすみやかに制定して下さい。

一、37回国連総会において日本政府は、核兵器使用を国連憲章違反、人道への犯罪として禁止する決議に対し棄権しましたが、まことに遺憾です。被爆国日本の政府は、率先して国連へ同決議案を提出すべきであり、すくなくとも他国から賛議された場合は、積極的に賛成して下さい。

一、教科書検定にみられる憲法、原爆記述などの後退、侵略戦争に関する事実の隠ぺいなど、反平和的な政策は近隣アジア諸国との友好を著しく阻害することになりました。自民党内の憲法改正論議や発言は、戦争への道を暗示し、国民は多大の不安と怒りを覚えています。私たち婦人は、なによりもいのちをいとおしみ、大切にします。子どもたちに核兵器のない平和な世界を残すため、思想信条の違いをのりこえて平和憲法を守ることを誓い、日本政府に平和憲法の厳守を申し入れます。

昭和五十七年十一月十七日

核兵器廃絶と軍縮を実現するために婦人の行動を広げる会

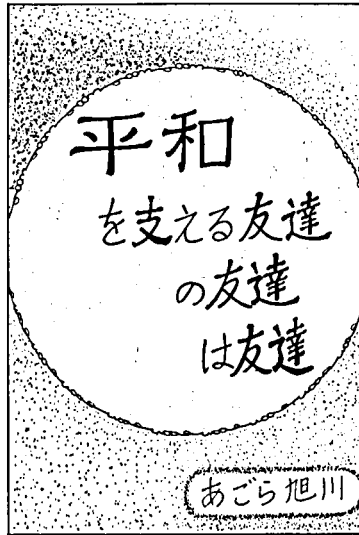
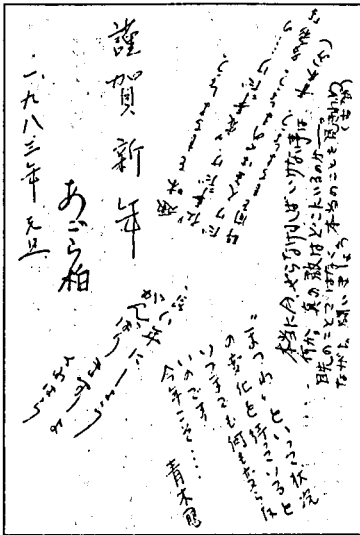
内閣総理大臣

中曽根康弘様

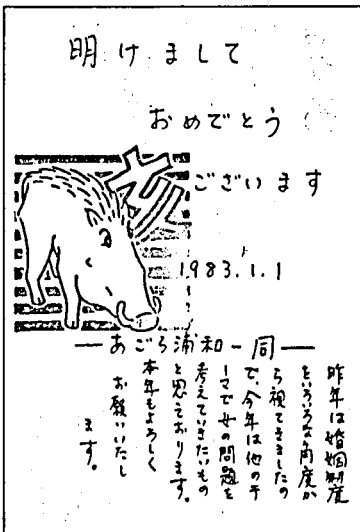


'83

迎春



「あこら」おんなの  
共通のひろばへ  
共感の広場から  
あこら  
今年も共にがんばりましょう  
会育金丸出剪



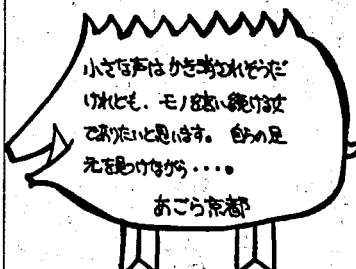
あけましておめでとう  
とうじさいまつ  
こしもとうまつ  
えん 福井 浅子

頌春  
旧年中のご厚情に感謝し  
この年のご多幸をお祈りします  
ますますきびしさを加える情勢  
ことしほど通年の必要はないように思われます  
お互いの小異をたいてつにしながら  
大同の基本である「人間の尊重」を貫きたいと思ひます  
一九八三年元旦  
東京都新宿区新宿一-九の六  
共に生き共に考える女のひろば—あこら

あこら  
明けましておめでとうございます。  
あこら山崎...あこらに寄せて思いは  
それぞれに熱く、早く、生みの苦しみと  
味わってほしい。  
メンバー内で発行している「あこらレ  
ン」も4号に到着、来月号に発行に  
向けて、優秀な作品の学習会で83年  
の一步を刻むとみんな頑張ります。  
今年もよろしく!

High Bridge  
Academy  
猪い年にしましょうネ  
高橋学習センター  
小中高生学習指導一級英会  
教生用設コンシルタント  
和名古屋中緑大高野伊勢  
高橋ますみ  
会育金丸出剪

# 猪に負けて 苦み返さず 1988



小さな声はかき鳴らした  
けれど、モノはいい鏡の波  
で返ってきた。自分の足  
元を照らすがら……

あごろ京都

# 賀 乙 亥 1.1.



ハロ-誕生の続く  
武蔵野。です。  
女の生と性か  
より、めいやかに  
ひるやかにと  
願っています。

東村山市議  
「山本かほえ」  
4月からの第2  
期目において  
稼働しています。

この地で女かかん  
病感した4年間  
全国の会員の方々から  
お寄せいただき、心か  
お持ちしています。

# 迎春

昨年は3月のエコロジ-運動の座  
談会以後、例会を休んでいました。  
今年は 新たな企画を 楽しい出逢い  
かであるような場をつくりたいと願  
っています。新年会に集って おおいに  
語りあいましょう!! (とく入) 大歓迎)

新年会のご案内

にちじ…… 1月28日(金) p.m.7:00~  
ところ…… じゃあん (浅草)  
かい…… みんなのふじこうかいに  
おあひたい

## あごろ北東京

# 迎春

あけましておめでとう……いいます  
あごろ九州へも今年も満ちます  
運動の輪も確実にはりかりと  
まじりあがり手は けれども、私共  
ととりあふれは それ以上に、私共  
のよくなること、残念ながら、事実  
のようす

猪突猛進とまではいきませんが  
九州女の精鋭で  
今年も前進をこころに思っています  
全国のあごろの会員のみな  
さまとの連帯に期待をかりて  
九州の地酒で

乾杯!!

一八八三年正月  
あごろ九州



# 迎春

昨年 あごろ東海は 内部事務の取扱  
いも円滑に計るための 話し合に時間  
を費やして、十分な例会活動が行われま  
して、新しい年を迎えスタッフ一同  
微力ながら力を合わせ前進したいと思  
います。どうか今年も宜しくお願  
い致します。

# 迎春

女たち、女たち……  
さうにきびしくなりそうかな  
松岡佳子

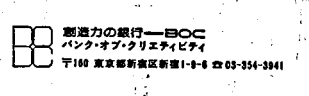
今年こそ がんばるぞ みたいと  
思っています  
野の淑子

今年も全力で駆けぬけよう  
ゆかり

新入 おめでとーう!! かいよう!! 梅原  
元まーいんであつた!! 甘きよき

# '83 頌 春


あたかな春のいろが  
ちまたにも  
人の心にも  
あふれますように



製造力の銀行—BOC  
バンク・オブ・クリエティ  
〒100 東京都新宿区新宿1-6-6 03-354-3841

# 賀春

メダダス、マイコン、ワークマン。  
世の中 くだいに パーソナル。その影には  
親戚感、無力感、脆さ感。ふん 時と  
女のしごと、運命も

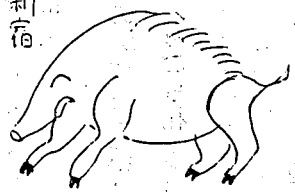


あごろ大阪

# 賀春

新宿に  
また灯がともります  
猪突せず 猛進せず  
時には居眠りしながら  
ボケボケ集まらうませんか  
昼間のつどいもせい……  
(2月7日(日)11時から)

あごろ新宿



# いとしも反戦と差別撤廃を柱に

差別の行きつくはてにあるものとして戦争

をとらえ、最近反戦・反核に集中して力を注ぎ続けているあごろ。ことしも、差別撤廃と反戦に総力をあげて取り組むつもりです。相変わらずお金もない時間もない力もないの

ないないづくしながら、どの政党、どの企業ともいっさい無縁の自主独立体制を何とか続けていけるのは、会員の皆様の熱い支えがあるから。ことしも年頭から続々と振り込まれる会費。振替用紙に書かれた、短いながらも深い思いのあふれることばに胸を熱くし、発行部数は少なくとも、心あふれるメッセージを送り続けたいと、決意を新たにしています。

専従の事務局員を置く余裕もなく、相変わらず、できる者ができる時間を持ち寄って、編集に、事務に、東奔西走の一年になりそうです。が、「読み手」から「つくり手」へ、会員の活動意欲も年ごとに盛りあがっているようにうす。ことしはさらに大勢の方々が活動にかかわってくださること期待しています。

- ◆「あごろ」『あごろミニ』の編集
- ◆同上、封筒宛名書き、発送
- ◆会費の管理、経理
- ◆拡販、会員拡大、図書館への申し込み
- ◆読書室の図書整理

◆講演会、学習会等の企画やPR

## 83年度第1回運営会議は

### 2月13日(日)東京で

前号で公募した運営会議メンバーには、18人の推せんがあり、いまご本人の意志を確認中です。第1回は1月15日の予定でしたが、2月13日(日)11時～18時、へあごろ読書室で開催します。今年度の活動方針、予算などを決めますので、ご意見のある方は、1月31日までにハガキ1枚でも送ってください。なお、当日の会議は公開制です。

## 『あごろ』28号目指して

### 「いのちを守る」学習会を

#### 2月10日(木)に

27号は緊急特集「いま平和を支える」にしましたが、それを受けて、私たちの現実をもう一度見直しながら次号をつくらうという声が編集部の中から出ています。

テーマは「いのちを守る」とするか、もっと具体的に、優生保護法論争の中で展開されている「生命尊重論争」を掘り下げながら、優生保護法と堕胎罪を考えることにするか、など、まだ固まっています。

んなで勉強していきたいと思えます。

28号のテーマは、2月13日の運営会議で決まりますが、地方会員の方々にも、できるだけ積極的に参加していただきたいもの。「こんな企画はどうか」「これこれの人をインスピユーしたい」など、どしどしご意見をお寄せください。

なお、東京では従来「編集会議」と呼んでいましたが、編集の経験のない方は遠慮して参加なさらないので、今後は、学習会または編集のつどいと呼んでいきたいと話あっています。内容的には編集会議というより、まさに学習会ですので、未経験の方もふるってご参加ください。時間は6時30分～8時30分、場所はへあごろ読書室(地下鉄丸の内線「新宿御苑前」下車スグ左側)です。

## 『あごろ』『あごろミニ』の

### モニターを募集します

お届けしている『あごろ』や『あごろミニ』は、どんなふうに読まれ、受け止められているのでしょうか。

ことしからモニターをお願いしてみることになりました。毎号、簡単なアンケートに答えて頂く仕事。お礼は1年分で『あごろ図書券』2000円分です。ご希望の方はハガキに『ミニ』69号の批評を書いてお送りください。

い。

## 前橋近辺の方、集まりましょう

いろいろなテーマをもちよって集まりませんか。子連れ大歓迎です。私が現在興味をもっているのは、生涯学習、マイコン等です。前橋市天川大島町14074305 田中るみ子

## 昼間しか出られない方の集いを、へあごろ新宿が復活します

しばらく休眠していた「へあごろ新宿」がまた復活します。当分は、昼間しか出られない方の集いを中心に、集まりながら考えあっています。

第1回は2月7日(月)11時から。場所は、へあごろ読書室。お昼など一緒に頂きながら、『いま平和を支える』の感想など語りましょ。お弁当をお持ちになってもいいし、和洋中華、出前も頼めます。

## 「戦争への道を許さない札幌集会」

### へあごろ札幌単独主催で

12月8日の太平洋戦争突入から40年を過ぎようとし、また今、同じ道を歩み始めている日本。この日を忘れないと'82年12月4日、齊

藤千代さんを招いて「戦争への道を許さない  
札幌集会」が札幌市婦人文化センター2階研  
修室で午後1時半から開催された。

土曜日の午後、また市内では同種の他団体  
による集会が3、4開かれ、入場者が少ない  
のではと心配したが、開催時間近くには80人  
を超える老若男女が押し寄せ、ホッとした。

集会は加藤貞子さんの司会で、国連軍縮特  
別総会に参加された千代さんのスライドを見  
ながら始められた。スクリーンには報道関係  
からでは目にしなかった光景が次から次へと  
映し出され、8・15反戦アピールや、忍草母



の会など国内集会  
の模様も映された。  
その後講演に入り、  
戦争の真の悲惨さ、  
NHK番組でリポ  
ートした体験談な  
どが次々と話され  
た。そして、会場  
に来てくれた人た  
ちからの熱心な質  
問。この間、席を  
立つ人もなく聞き

入り3時間がアツという間に過ぎていった。  
託児も申し込みより当日は少なくゆったりで  
きたと担当者の允  
その後、千代さんを囲んで会員との交流会  
が行なわれた。  
(文責・中山和夫)

## 北——そして南を回って

斎藤千代

『あごら』27号の編集で目が回りそうなか  
福岡・長崎・札幌と、反戦集会に飛び回る破  
目になりました。

「あごら九州」の仲間うちだけと思っていた  
福岡の集会は、なんと300人もの人が集ま  
り、今さらながら九州の実力(?)にビックリ。  
長崎は小田実などとぶつかって、50人たらず  
の静かな会でしたが、地元の方々の活動報告  
が実に生き生きしていて、大きな刺激を受け  
ました。札幌は「戦争への道を許さない女た  
ちの会」ということで、各団体の連絡会とば  
かり思っていたところ、なんと「あごら札幌」  
の単独主催とのこと。開始時にはまばらだっ  
た席も、スライドが終わったところは満席。質  
疑応答は「初めて来た」という方がほとんど

でしたが、それぞれの質問者の真剣な生き方  
がうかがわれる発言ばかり。そして夜はつい  
に午前様で四次会まで。北の女、南の女の情  
熱に揺さぶられた半月でした。

地方を回ってしみじみと思うのは、へあこ  
らが地域にしっかりと根を生やした強さと  
人材の豊かさです。草の根ということばその  
ままの「あごら」の根の深さは、この危機的  
状況への力になるという思いを新たに、こ  
こまで育て上げた方々の命を削るような努力  
に改めて胸を打たれました。

## 「自立の心理学」の

### テープほどきを募集します

毎月第二火曜日の、しま・ようごさんご指  
導の「自立の心理学」は、多角的な現象から  
「自立」を問い直し、ますますおもしろくな  
っています。このテープを参考に本もまとめ  
る予定ですが、テープおこし(テープを聞い  
て内容をそのまま書きとる仕事)をして下さ  
る方はいらっしやいませんか。遠隔地などで  
参加できない方にお願ひしたいのです。

ご希望の方はハガキでお申し出ください。

## 12月の会費・基金受入状況

◆81年分	10人	26、500円
◆82年分	53人	230、000円
◆83年分	129人	757、500円
◆基金	24人	70、000円

印刷の都合で発行が遅れたことをおわびします

## 日本図書館協会選定図書



婦人民主新聞は敗戦の翌年八月か  
ら現在に至るまで、女の手によっ  
て週刊紙として休むことなく刊行  
されてきました。  
婦人民主クラブの三十五周年に当  
つて、縮刷版を六冊にまとめ発行  
します。

- 第一巻 1946年～1953年 既刊
- 第二巻 1954年～1959年 (〃)
- 第三巻 1960年～1965年 (〃)
- 第四巻 1966年～1970年 近刊
- 第五巻 1971年～1975年 未刊
- 第六巻 1976年～1980年 (〃)

## ■お申し込み方法

頒布価額 40000円(全6冊)  
※価格は送料を含んでいまず

送金先

郵便振替 東京8・196455

銀行振込 婦人民主クラブ

富士銀行青山支店

普通預金65282

婦人民主新聞 佐多桐子

◎お電話でのご注文も受けております

## 婦人民主クラブ

東京都渋谷区神宮前3-31-18  
電話03(402) 3244  
大阪府北区中崎西2-4-40  
電話06(371) 2429



## 〈女のつどい・女の講座〉

日	時	テ	マ	会	場
1月9日(日)	14:00~17:00	あごら九州・新年会			福岡市立婦人会館
11日(火)	18:30~	「自立の心理学」学習会	しま ようこ		あごら読書室 03-354-9014
13日(木)	10:00~12:00	「新しい家庭を創るには」	井田恵子		世田谷婦人会館 03-427-6855
	18:30~21:00	あごら札幌・新年会			喫茶のあ 011-511-1377
16日(日)	11:30~15:00	あごら大阪・新年会			鈴木宅
17日(月)	10:00~12:00	「戦争放棄をどう実現するか」	斎藤千代		世田谷婦人会館 03-427-6855
18日(火)	18:30~21:00	「83春期女大生」 「アメリカの軍事侵略と基地買春——沖縄・フィリピン・タイ」	遠野はるひ 新里智子 参加費500円 主催 アジアの女たちの会		渋谷勤労福祉会館(渋谷駅下車) 連絡先 03-508-7070五島(昼間のみ)
19日(水)	13:30~	「海外の女性と家庭生活」	樋口恵子 主催 家庭科の男女共修をすすめる会		婦選会館 連絡先 03-945-6264
20日(木)	10:00~12:00	「平和と女性の生き方」	山口勇子		荏原文化センター 03-785-1241
	10:00~15:30	「ゆれ動く社会の中で、いま、女性たちは——とぎれない社会参加をめざして」	シンポジウムと分科会 藤井治枝他 連絡先 045-952-1212(内337)		旭公会堂
21日(金)	10:00~12:00	「働く婦人の諸問題」	中島通子 連絡先 板橋区教育委員会		板橋区立社会教育会館
22日(土)	18:30~21:00	あごら九州・例会			福岡市立婦人会館
	19:00~20:00	あごら武蔵野・例会			かわら版事務所 0423-94-2902
23日(日)	12:00~17:00	あごら京都・新年会			木屋町通り「さつき」
	13:00~	札幌・優生保護法改悪反対集会			婦人文化センター
	14:00~17:00	あごら浦和・例会			浦和コミュニティセンター
	13:00~	「非核市民宣言と日米安保」	吉川勇一 参加費300円 連絡先 ヨコスカ市民グループ 0468-25-0157		
26日(水)	10:00~12:00	「話し下手からの解放」	練馬・あごらジュニア 連絡先 03-924-3811		貫井地区区民館
27日(木)	10:00~12:30	あごら東海・例会			名古屋婦人会館
28日(金)	19:00~	あごら北東京・新年会 会費?			「じょあん」渋谷
	10:00~12:00	「婦人とボランティア活動」	高橋智子 連絡先 板橋区教育委員会		板橋区立社会教育会館
	18:30~21:00	優生保護法学習会①内なる問題を考える			渋谷勤労福祉会館
29日(土)	14:00~16:00	練馬市民大学「女性と政治」	小沢遼子 申込先 03-991-7095		サンライフ練馬
30日(日)	10:00~15:00	抱撲舎公開学習会	住井すゑ 山田洋次		抱撲舎 02964-3-4384
	12:00~	あごら柏・例会			柏市旭町近隣センター
31日(月)	17:30~	第7回核兵器廃絶と軍縮を実現するために婦人の行動を広げる会			全国婦人会館
	18:00~20:30	吉武輝子『女人・吉屋信子』出版記念会			私学会館
2月3日(水)	10:00~12:00	「平和と女性の生き方」	山口勇子		荏原文化センター
4日(金)	18:30~20:30	練馬市民大学「ロッキード裁判のゆくえ」	立花隆		サンライフ練馬
	18:30~21:00	優生保護法学習会②生命論について			千駄谷区民会館
5日(土)	13:00~18:00	核廃絶と軍縮を実現するために婦人の行動を広げる会学習会			全国婦人会館
		「私たちの暮らしと軍縮問題」	宮崎勇 連絡先 03-407-4301		
7日(月)	11:00~	あごら新宿・例会 27号「いま平和を支える」を読んで			あごら読書室
8日(火)	18:30~20:30	「自立の心理学」	しま ようこ		あごら読書室
10日(木)	10:00~12:00	「平和と女性の生き方」	北沢洋子		荏原文化センター
11日(金)	14:00~	あごら京王・例会			調布市婦人会館
10日(木)	18:30~20:30	あごら28号「いのちを守る」学習会			あごら読書室
13日(日)	11:00~	83年第1回あごら運営会議			あごら読書室 03-354-9014
19日(土)	14:00~16:00	練馬市民大学「倫理条例制定への堺市民の動き」	長谷川俊英		サンライフ練馬

## 各地のあごら連絡先

あごら旭川	旭川市神楽岡1条5丁目3 田代慶子 011-666-655 6237 0778-11
あごら札幌	札幌市西区琴似1条6丁目グランドハイツ琴似408号 細田英理子 011-1164 442927 0663
あごら仙台	仙台市青葉区字生出前4の65 三船照子 022-2245 5994 0982-02
あごら浦和	浦和市南浦和2-19-8 山中マツ江 044888 873 3680 0336
あごら柏	松戸市五香六実720 古賀節子 0473 872 8367 0270
あごら北東京	豊島区東池袋1-45-11 メゾン金子202 03 9855 3308 08 0170 志賀由美子
あごら武蔵野	小平市小川町1-763 丹羽雅代 0423 436 6749 0187
あごら京王	調布市仙川町3-12 32 福井浅子 03 3308 7871 0182
あごら神奈川	川崎市多摩区東生田2-2 12 森山方沼田千恵子 044 933 9079 0214
あごら東海	愛知県愛知郡東郷町和合ヶ丘1-12 伊藤汎美 056613 92386 0470-01
あごら京都	京都市左京区一乗寺築田町56の1 塚崎美和子 075 7791 4623 0606
あごら大阪	茨木市西駅前町10-3 23 遠藤由美 0726 233 3495 0567
あごら九州	福岡市中央区笹丘2-4-6 小島豊子 092 521 7624 0810